

平成23年7月8日

# 貧酸素水塊速報 (2011年)

〔発行〕 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議  
神奈川水産技術センター 内湾底びき網研究会連合会  
〔協力〕 千葉県環境研究センター 東京都環境局  
第三管区海上保安本部 (独)国立環境研究所  
モニタリングポスト(海上保安庁,国土交通省)  
(今回の速報は" "の機関の観測データを使用して作成しました)

## 平成23年7月6日観測結果

貧酸素水塊は前回(6月22日)とほぼ同様に内湾中央部を中心として分布しています(図1)。川崎人工島(風の塔)から横浜地先にかけての海域でDOがやや低くなっていますので漁場を選択する際注意してください。貧酸素水塊の規模は前回とほぼ同レベル,例年よりはやや低めになっています(図3)。

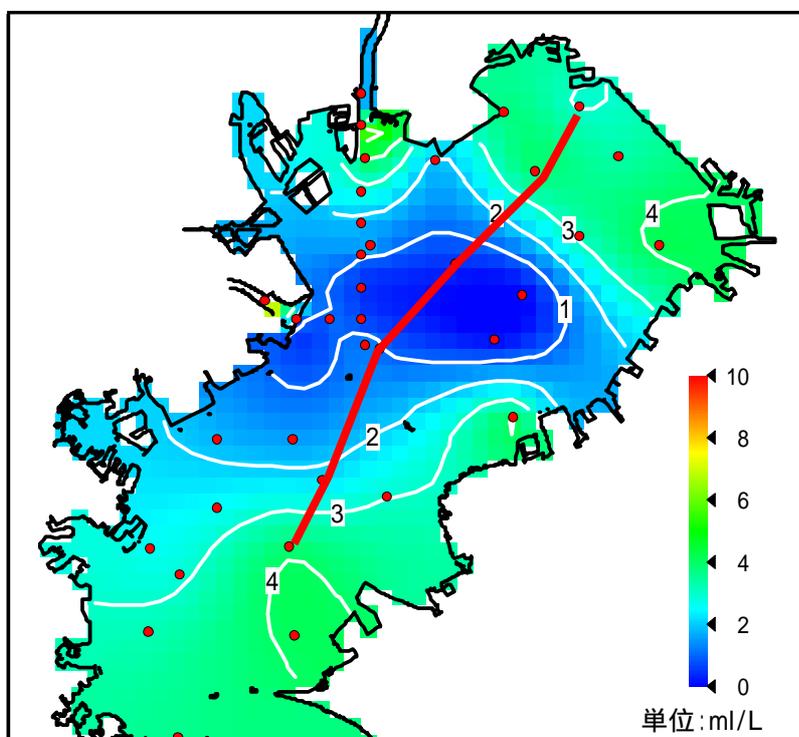


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

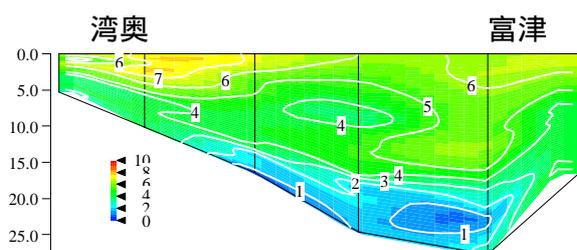


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

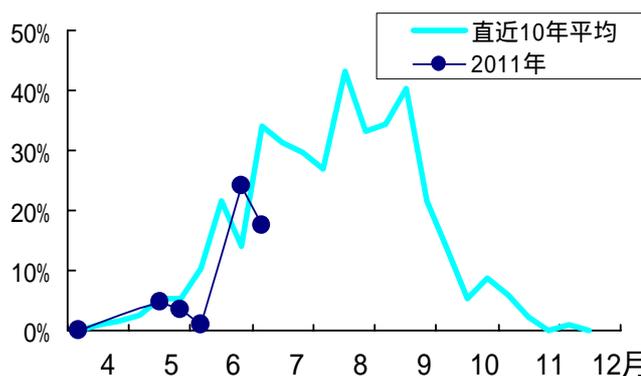


図3 貧酸素水塊の規模  
(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)